編集室だより

＊　編集委員会の構成につきましてご報告申し上げます。支部選出の委員では，東北支部の澤入要仁先生が退任されて照沼かほる先生に，中国・四国支部の堤千佳子先生が退任されて辻祥子先生が就任されました。澤入先生ならびに堤先生には，これまでのご尽力に改めて感謝申し上げます。また，昨年同様，新型コロナウイルスによる影響のためメール稟議により開催された書評会議で，2021年度編集委員長に渡邉克昭先生が再選されました。

＊　書評会議では，2020年12月までに出版されたアメリカ文学関連研究書33点について検討し，20点を次号機関誌の「書評」欄で，9点を「短評」欄で取り上げることになりました。書評執筆依頼をご快諾くださいました先生方に御礼申し上げます。また日文号の「書評」欄で取り上げた研究書につきましては，英文による内容紹介を編著者の方々に執筆いただいて英文号に掲載することとなっております。すでにご依頼させていただいていることと存じますが，どうぞよろしくお願いいたします。

＊　本学会機関誌への投稿論文は4月25日に締め切られ，20篇の応募がありました。ご投稿くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。昨年同様，新型コロナウイルスによる影響のためメール稟議にて開催された編集会議で委員全員による討議を重ねた結果，日文号に1篇，英文号に3篇が，それぞれ掲載されることとなりました。以下，掲載論文執筆者のお名前，所属支部，論文題名をお知らせいたします。

【日文号論文 1篇】

内　田　大　貴（東京支部）　セールスとスタイルのはざまで――ウラジーミル・ナボコフとアレン・テイトの文学産業への抵抗

【英文号論文 3篇】

及　川　　英（東京支部）　The Patchwork Family: Queer Temporalities in Hawthorne's *The House of the Seven Gables*

大　西　　慧（東京支部）　Times in Portraits: The Daguerrean Temporality in *Pierre; or, the Ambiguities*

冨　塚　亮　平（東京支部）　From Grief to "Practical Power": Moods and Affects in "Experience"

＊　上記掲載論文のうち，著者が新人賞受賞資格を持つ論文についてさらに選考を行いましたが，本年度は，新人賞の該当作なし，ということに決まりました。

＊　日文号・英文号両誌のバックナンバーについては，科学技術振興機構が提供する J-Stage でオンライン公開されております。ご研究等にご活用頂ければと存じます。

＊　当学会では，原稿送付の方法が電子メールに一本化されたことにともない，2021年度より投稿規定が改定されました。投稿の際には改訂後の投稿規定を遵守くださいますようお願いいたします。図版等の掲載につきましては，版権の申請作業およびその費用を，執筆者にご負担いただきますので，よろしくご承知おきください。投稿規定に準拠しない注・文献形式などの論文，また体裁などに不備がある論文（2021年出版の *MLA Handbook Ninth Edition* を参照のこと）は，編集委員の査読にあたり不利な印象を与えます。著しい場合には，審査の対象から外れる場合もありますので，ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＊　これまで編集室幹事としてご尽力くださった和氣一成氏（早稲田大学）が，昨年度をもって退任されました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。なお，昨年の代議員会において新編集室幹事として竹内理矢（明治大学）が承認されました。これからも当学会機関誌の刊行に尽力して参りますので，何卒よろしくお願い申し上げます。

（編集室幹事　波戸岡景太，竹内理矢，佐久間由梨）